



# 昭和幼稚園だより



今年度はコロナ禍で大変な年でした。例年行っていたことも出来ないことがたくさんありました。しかし、運動会、音楽会、作品展といった行事は皆様のご協力があり実施でき、園児達の大きな経験となりました。

今年度は年長組2クラスと、年中組1クラスで55名の園児で行ってきました。例年以上にクラスや学年の枠を取り払った活動を展開してきました。それぞれの園児がお互いに影響を及ぼしあい園生活を送ってきました。園児の数も少ないため、園庭を走り回り、鬼ごっこに熱中している姿をたくさん見かけます。見ていると、こども達がいろいろとルールを決めて行っていることがわかります。



特に年長児では仲間内で、言葉を使って、ルールを確かめ、行っています。いつも同じルールではないようで、その都度変化しているようです。言葉でやりとりを行う姿に成長を感じます。

年長児は4月から新しい環境に入っていきます。初めは戸惑うことも多いかもしれません。お父さん、お母さん、家庭はお子さんが帰る<基地>です。心身とも安らぐ環境を整えてください。そして幼稚園の生活を通して身体の中に入った<種>が新しい環境で<芽>を出し花を咲かせ、実が成るように願っています。<発芽>する時期が今すぐかもしれません。またもっと先、数年後、もっともっと先、数十年後かもしれません。もう幼稚園に入った<種>かどうかわからなくなっているかもしれません。昭和幼稚園はそんなずっと先のことまで見ていきたいのです。

来年度は1クラス20名の園となります。少なくなっても今まで以上の<濃い>保育を目指してまいります。小さな枠に囚われることなく、いろいろな経験を、自ら見つけ出し、発展させるよう、援助し導いていけるよう努めてまいります。保護者の皆さんも一緒に参加できるようなことも考慮してまいります。よろしくお願いいたします。

<学校評価>をお知らせします。

学校関係者評価委員は今年度のPTA総務と園役員の評議員です。